

声乐探究

教科	声乐探究	単位数	2 単位
学科・年次	普通科 3 年次	必修・選択	選択
使用教材・副教材	つどい（九州高等学校音楽教育研究会） 他		

1. 目標

「声乐」の授業で学んだ正しい発声法を継続して学び、より豊かな声の響きを目指す。
又、発音の美しさや曲想に合わせた表現を追究し、楽曲をより創造的に歌いあげる能力を養う。

2. 学習計画

月	題材名	教材名	学習活動
4	オリエンテーション 声を出してみよう 発声の仕方を学ぼう	校歌 発声のドリル①②	授業の心得、学習内容の確認 校歌を学び、発声練習の一貫とする。 発声のドリルを学ぶ。
5	声を出して表現しよう 大好きな歌を歌おう	上を向いて歩こう ハナミズキ Cosmos	「上を向いて歩こう」で体を動かしながら、歌い、体を使って音楽を表現する。 ポップスや合唱曲を歌い、歌う楽しさを味わう。
6	イタリア歌曲に挑戦	Caro mio ben	イタリア語の正しい発音を学びながら、豊かな表現で歌う。
7	日本歌曲に挑戦	初恋	美しいメロディーと日本の言葉を味わいながら情緒豊かに歌う。
9 10	ミュージカルの曲を歌おう	「アラジン」より サークル オブ ライフ 「ウェストサイド物語」より Tonight	ミュージカルの曲を歌い、様々な音楽に触れる。前後のストーリーを理解し、その場面にふさわしい表現方法について考えながら歌う。
11 12 1	アンサンブルに挑戦	祈り Ave Verum Corpus	各パートの音程・音量・響きのバランスに注意し、テクニカルな歌唱法を学ぶ。
2	卒業の歌を歌おう	旅立ちの歌 Best Friend	卒業にふさわしい歌を選び、歌う。

3. 評価の観点及び評価方法

評価は4つの観点から行います。

関心・意欲・態度	芸術的な感受や表現の工夫	創造的な表現の技能	鑑賞の能力
曲種に応じた発声、視唱、歌詞及び曲想に関心を持ち、意欲的に歌唱表現をしている	音楽の諸要素を知覚し、それらが生み出す曲想や美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫している	楽曲から感じ取ったイメージを、創造的に歌唱表現するための技能を身につけている。	いろいろな分野の声楽曲と特徴に関心を持ち、意欲的に聞いている。